

平成25年度 建設局運営の総括表

基本方針・重点方針		平成25年度重点取組					
		取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等
(1)災害に強い安心して住みつけられるまち	(1)-1 防災対策	アの いのちを守る都市基盤防災・減災対策プロジェクト	・橋りょうの耐震補強及び老朽化修繕 ・防災カルテの見直し ・緊急輸送道路等の災害防除工事	・京都市地域防災計画 ・京都市の防災対策総点検	・「いのちを守る橋りょう健全化プログラム」に基づき、橋りょうの耐震補強・老朽化修繕について、設計及び工事を実施し、平成28年度までに完了させる51橋のうち、7橋の対策が完了 ・緊急輸送道路等の防災カルテの見直し（一般国道477号など全63路線）	・「いのちを守る橋りょう健全化プログラム」を着実に推進した。今後も、プログラム完遂に向け取り組む。	土木管理課、橋りょう健全推進課、各土木事務所
		イ 都市型水害対策の推進	・西羽東師川、新川、旧安祥寺川、有栖川等河川改修 ・第二太田川の治水対策 ・普通河川改良 ・浸水予防緊急対策 ・治水安全度調査、整備プログラムの策定	・京都市地域防災計画 ・京都市河川整備方針 ・京都市水共生プラン	・都市基盤河川の改修を推進（西羽東師川、新川、旧安祥寺川、有栖川において設計・工事等を実施） ・第二太田川の治水対策 ・普通河川改良（鞍馬川、奥殿川等9河川で実施） ・浸水予防緊急対策（浚渫工等の実施） ・普通河川8河川の治水安全度調査の実施、整備プログラムの策定	・浸水対策を進めるため、引き続き河川改修等を実施していく。	土木管理課、河川整備課、各土木事務所
		ウ 防災機能としての公園の整備	下記「（３）魅力ある景観を創造するまち」の「イ 公園・緑地の計画的整備」と同様				
	(1)-2 維持管理・執行体制	アの 都市基盤施設の適切な維持管理	・トンネル本体点検及び修繕計画策定 ・舗装管理支援システムによる維持補修実施 ・遊具を除く公園施設の長寿命化計画検討 ・通学路を含む生活道路安全対策など	・京都市地域防災計画	・トンネル本体点検（17トンネルの点検を実施） ・舗装管理支援システムによる維持補修実施 ・遊具を除く公園施設の長寿命化計画の検討を実施 ・通学路を含む生活道路安全対策など	・トンネル点検結果により詳細調査を実施 ・長寿命化計画検討（一部の公園）の点検を業務委託で実施） ・防護柵や路面表示等安全確保施設の整備を実施	土木管理課、河川整備課、各土木事務所、道路明示課、みどり政策推進室、各みどり管理事務所
		イ 執行体制の強化	・災害に強いまちづくりに係る取組を強化するため「防災・減災担当局長」を設置及び公共土木施設の防災、減災対策を推進する管理体制の強化	・京都市地域防災計画	・災害に強いまちづくりに係る取組を強化するため「防災・減災担当局長」を設置及び公共土木施設の防災、減災対策を推進する管理体制の強化を実施	・災害箇所の早期復旧のため、土木事務所へ応援職員を派遣するよう見直しを行い、台風18号による復旧事業に一定の効果があつた。しかしながら、災害時における土木事務所での業務執行体制や情報連絡方法等について、対応できない点もあったため、更なる検討を進める。	建設総務課、土木管理課、橋りょう健全推進課、河川整備課

平成25年度 建設局運営の総括表

基本方針・重点方針		平成25年度重点取組					
		取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等
(2)歩いて楽しいまち	ア	駅周辺のバリアフリー化による安全で快適な歩行空間ネットワークの確保	・伏見地区 ・東山地区	・京都市交通バリアフリー全体構想	・伏見地区（京阪藤森地区と桃山御陵前地区の工事）（桃山御陵前地区の測量設計） ・東山地区（東福寺地区の工事） ・事故危険対策の実施（銀閣寺宇多野線，外環状線）	・各地区で事業を実施し，誰もが安全で快適に歩行することができる空間ネットワークの整備を図った。	道路環境整備課，各土木事務所
	イ	市民との共汗による緑化の推進	・スポンサー花壇102基を良好に管理 ・市民の記念植樹奨励制度による植樹本数累計85本	・京都市緑の基本計画 ・京都市環境モデル都市行動計画	・スポンサー花壇102基を良好に管理 ・市民の記念植樹奨励制度により，累計84本を植樹	・花壇の植替えを年4回（6月，10月，11月，3月）実施 ・年間を通じて，サポーターによる水やり，雑草抜き等を実施	みどり政策推進室
	ウ	自転車が利用しやすい環境の整備と自転車利用マナー・ルールの確立	・竹田駅駐輪場（仮称）有料化再整備 ・淀駅自転車等駐車場（仮称）有料化再整備 ・土日祝日や夜間における放置自転車撤去強化 ・民間自転車等駐車場整備助成金の活用 ・自転車通行環境整備	・改訂京都市自転車総合計画 ・自転車通行環境整備プログラム	・竹田駅駐輪場（25年9月に近鉄が整備），京阪淀・納所駐輪場（25年9月に京阪電鉄が整備）の有料化再整備 ・放置自転車撤去の強化（25年度撤去台数54,603台） ・民間自転車等駐車場整備助成金の活用（10箇所593台分を整備） ・自転車安全利用講習会の開催（25年9月，26年1月） ・自転車通行環境整備【（御池通・・・測量設計工事）（七条通・・・工事）】	・民間事業者の力を活用した駐輪場の整備や，安全利用の啓発，放置自転車撤去の強化を推進し，放置自転車を減少させることができた。 ・御池通（北側歩道：御池大橋～烏丸通，南側歩道：御池大橋～堺町通）の整備が完了し，歩行者及び自転車利用者の安全を確保することができた。 ・七条通についても早期完成を目指す。	自転車政策推進室，道路環境整備課
	エ	あんしん歩行エリアの整備	・松ヶ崎地区	・あんしん歩行エリア（松ヶ崎・葵学区）交通安全対策方針	・松ヶ崎地区（北泉通測量設計）	・北泉通について，段差改善の設計を実施し，あんしん歩行エリアの整備を推進した。	道路環境整備課，各土木事務所
	オ	道路空間を活用したにぎわいのある「まちづくり」「商店街づくり」	・道路占用許可制度の運用	・「はばたけ未来へ京プラン」実施計画	・道路占用許可制度の運用（京都東山花灯路他のライトアップ，京都岡崎レッドカーペット，京の七夕，商店街クリスマス・新年の装飾など）	・ライトアップや花灯路等の路上イベント等について占用許可を行い，道路空間を活用したにぎわいのある「まちづくり」に向けた取組を実施することができた。	道路河川管理課
	カ	烏丸通・緑の道路環境整備事業	・中央分離帯ヘケヤキ等植栽 ・歩道のユリノキ植栽 ・自転車通行環境整備（御池通～四条通）	・京都市緑の基本計画	・丸太町通～五条通（約2,200m）の完成（ケヤキ等90本を植栽，ユリノキへ97本植替え） ・烏丸通整備手法検討（御池通以南）	・寄付金等を活用することで1年早く街路樹整備が完成	道路環境整備課，みどり政策推進室
	キ	「歩いて楽しいまちなか戦略」の推進	・四条通歩道拡幅事業	・「歩くまち・京都」総合交通戦略	・四条通歩道拡幅事業（設計，拡幅工事契約締結）	・四条通歩道拡幅工事の早期完成を目指して，設計に取り組んだ。	道路環境整備課

平成25年度 建設局運営の総括表

基本方針・重点方針		平成25年度重点取組				
		取組名	目標	計画・条例等	実績	備考
(2)歩いて楽しいまち	ク	「歩いて楽しいまちなかゾーン」の推進	・歴史的都心地区において区画線の引き直し、カラーライン等による車線幅員の狭小化、自転車通行部分の明示など	・「歩くまち・京都」総合交通戦略	・歴史的都心地区において区画線の引き直し、カラーライン等による車線幅員の狭小化、自転車通行部分の明示など	・平成26年度実施箇所は幅員狭小区間があり、地元や警察と協議が必要
(3)魅力ある景観を創造するまち	ア	緑視環境(ひとの目に見える緑)の充実による緑の満足度の向上	・花の道づくり ・道路の森づくり ・ケヤキ並木保全、創造プロジェクト ・桜景観創造プロジェクト ・市民公募型緑化推進事業 ・紅葉街路樹二段階剪定 ・公園緑地のナラ枯れ被害対策 ・宝が池公園新景観創造事業	・京都市緑の基本計画	・花の道づくり ・道路の森づくり ・ケヤキ並木保全、創造プロジェクト ・桜景観創造プロジェクト ・市民公募型緑化推進事業 ・紅葉街路樹二段階剪定の実施(イチョウ、トウカエデ) ・公園緑地のナラ枯れ被害対策(枯木処理172本) ・宝が池公園新景観創造事業(土壌調査及び事業計画の検討を実施)	・花の道づくり:竹田街道(中書島付近)ナミズキ27本新規植栽、柳長公園前通(下鳥羽小学校付近)ナミズキ76本新規植栽、二条通(川端通～疏水浜通)ナミズキに110本樹種転換、新城南宮道(西高瀬川～近鉄京都線)サルスベリ91本、ヨコガキ54本(内、14本植栽寄付)樹種転換、津知橋通(旧千本通～竹田街道付近)コブシ132本樹種転換、大手筋通(国道1号～新高瀬川)アベリアエドワード・ゴーチヤ5,426株樹種転換、京都守口線(納所付近～市境)アベリアエドワード・ゴーチヤ33,600株樹種転換 ・道路の森づくり:久世橋通(国道171号～国道24号)ケヤキ130本、サルスベリ34本他植栽、葛野大路通(御池) ・ケヤキ並木保全・創造プロジェクト:主要5路線(白川通、堀川通、葛野大路通、新林本通、御池通)ケヤキ樹勢診断調査 ・桜景観創造プロジェクト:第2疏水分線、木屋町通他サクラ89本植替 ・市民公募型緑化事業:烏丸通(七条通～塩小路通)ユリノキ22本(植栽寄付)他植栽、御池通シンボルロード(市役所本庁舎前)ヒメシヤラ他12本植栽他、山科区役所前ナギ3本他植栽、堀川(仲立売通～出水通)サトザクラ7本植栽
						土木管理課、各土木事務所
						みどり政策推進室

平成25年度 建設局運営の総括表

基本方針・重点方針	平成25年度重点取組						
	取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等	
(3)魅力ある景観を創造するまち	イ	公園・緑地の計画的整備	・北梅津公園（仮称） ・梅小路公園拡張整備 ・柳の内公園再整備 ・静原公園 ・小坂公園など	・京都市緑の基本計画	・大藪公園，北梅津公園（仮称），西加茂第三２号公園（仮称）の新規整備 ・柳の内公園の再整備 ・静原公園，住吉公園，新林池公園のバリアフリー化	・バリアフリー化：便所の老朽化や出入り口の段差などにより，公園利用に支障をきたしてる施設を改修し公園のバリアフリー化を図った。 ・大藪公園：地域コミュニティの活性化に資する公園，また，憩いの空間となるよう落ち着いた雰囲気公園として整備した。 ・北梅津公園：従前から都市公園のない地域であり，地域住民にみどりと潤いを与え，また災害時には防災拠点として利用できる公園を整備するため，用地を確保した。	みどり政策推進室
	ウ	京都らしい歴史的景観形成の推進(無電柱化)	・油小路通（小川通） ・翔鸞緯7号線（上七軒通） ・銀閣寺宇多野線（銀閣寺周辺地区） ・無電柱化候補路線検討など	・「はばたけ未来へ京プラン」実施計画	・油小路通（小川通） ・翔鸞緯7号線（上七軒通） ・京都日吉美山線（愛宕街道） ・宇多野嵐山山田線他（渡月橋南詰） ・松原通（清水坂） （油小路通以外の路線は工事完了） ・無電柱化候補路線検討（継続）	・上七軒通については，交通量調査等の実施（工事は前年度完了済み）。アンケートでは，以前より景観が良くなったとの回答が95％を占めるなど，地域の景観が向上したと実感していただいた。	道路環境整備課
	エ	魅力ある都市景観の形成とまちの美化活動の推進	・河川美化団体，公園愛護協会及び街路樹サポーターによる河川及び公園の美化活動 ・石畳舗装修繕（宮川通他）	・改訂京都市自転車総合計画 ・京都市環境モデル都市行動計画 ・京都市水共生プラン ・京都市緑の基本計画	・河川美化団体，公園愛護協会及び街路樹サポーターによる河川及び公園の美化活動 ・石畳舗装の修繕【六原経16号線（宮川町通），辰巳通，新町緯3号線（花見小路通）】	・公園愛護協会（636）河川美化団体（14），街路樹サポーター（76）へのサポートを引き続き実施していく。 ・石畳舗装の修繕（施工時期について，観光シーズンを避けて施工する必要があるため，施工期間に制限がある。）	土木管理課，河川整備課，各土木事務所，自転車政策推進室，みどり政策推進室，各みどり管理事務所
	オ	高瀬川周辺一帯の魅力ある水辺づくり	・改修工事（御池通～三条通）	・京都市水共生プラン ・京都市河川整備方針	・改修工事（一之舟入付近～三条通） ・サクラの植栽（御池通～五条通）	・高瀬川周辺一帯の魅力ある水辺環境を創設するため，引き続き護岸改修工事を実施していく。 ・樹勢が衰えたサクラの更新	河川整備課，みどり政策推進室

平成25年度 建設局運営の総括表

基本方針・重点方針	平成25年度重点取組					
	取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等
(4)環境への負荷が少ないまち	ア 環境にやさしいLED道路照明灯の導入	・新設する道路照明灯にLEDを導入するとともに、既存の道路照明灯は、順次LEDに転換（約5,400灯）	・京都市役所CO ₂ 削減率先実行計画	・新設する道路照明灯にLEDを導入（2,053基） ・既存照明灯LED灯数（6,255灯）	・道路照明灯（水銀灯）のLED化に向けて、平成26年度に試験施工を実施する。	土木管理課、各土木事務所
	イ 間伐材を活用したデッキ等の整備	・京都御苑周辺（烏丸通バス停部、交差点部11箇所）	・京都市環境モデル都市行動計画	・京都御苑周辺（デッキ等14箇所）	・デッキ設置完了、H23年度からの整備実績計18箇所	土木管理課、各土木事務所
	ウ 水と共に生きるまちづくり	・雨水貯留タンクの設置 ・水に関する勉強会の実施 ・京都ほたるネットワークとの連携など	・京都市水共生プラン ・京都市河川整備方針	・水に関する勉強会の実施 ・京都ほたるネットワークとの連携など	・京都市水共生プランの推進のため引き続き事業を実施していく。	河川整備課
	エ 資源の再利用化の促進	・公共事業におけるリサイクルの推進 ・「エコスラグのアスファルト混合物への利用に関する手引き」の策定	・京都市環境モデル都市行動計画 ・京都市建設リサイクルガイドライン	・「建設副産物のデータを集計するシステム（CREDAS）のマニュアル（案）」の作成	・京都市副産物対策協議会において、CREDASへのデータ入力時の注意事項をまとめたマニュアルを作成した。マニュアルは京都市情報館に掲載し、外部からも閲覧可能としており、データ入力者へのさらなる周知を行う。	監理検査課他
(5)活力があるまち	ア 梅小路公園の魅力向上と周辺地域の活性化	・すざくゆめ広場（仮称）、市電ひろばの整備 ・チンチン電車の改良、移設	・京都市緑の基本計画	・すざくゆめ広場、市電ひろばの開園 ・チンチン電車の改造、移設	・平成26年3月8日に新たな2つの広場整備とチンチン電車の改良を終え、開園した。	建設企画課、みどり政策推進室
	イ 幹線道路ネットワークの確保と地域の活性化	・国道162号（栗尾トンネル・高雄改良） ・京都広河原美山線（二ノ瀬トンネル） ・西小路通・北泉通・御菌橋など	・京都市地域防災計画	・国道162号（京北トンネル・高雄改良） ・京都広河原美山線（二ノ瀬トンネル貫通） ・（主）西陣杉坂線（釈迦谷工区） ・西小路通・大山崎大枝線 ・伏見向日町線・北泉通 ・御菌橋・小塩山大原野線 ・市道小川通	・国道162号（京北トンネル）については、冬季前に開通させるため、工事工程の見直しなどを行い、平成25年12月開通した。 ・平成25年度開通：（主）西陣杉坂線（釈迦谷工区）、西小路通、伏見向日町線（東工区）、小塩山大原野線、市道小川通	道路建設課
	ウ 踏切道の改良促進	・阪急京都線高架化事業（洛西口駅付近） ・京阪本線高架化事業（淀駅付近）	・第9次京都市交通安全計画	・阪急京都線高架化事業（洛西口駅付近）・・・上り線高架化切替 ・京阪本線高架化事業（淀駅付近）・・・鉄道工事完了・駅前広場、側道完成	・阪急京都線高架化事業着実に事業進捗が図れた。今後も早期の事業効果発現に向け、事業を進める。	土木管理課、道路建設課

平成25年度 建設局運営の総括表

基本方針・重点方針	平成25年度重点取組					
	取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等
(5)活力があるまち	エ 市街地の面的整備	・洛北第二地区 ・上鳥羽南部地区 ・伏見西部第三，第四，第五地区	・京都市地域防災計画	・洛北第二地区（換地処分に向けた手続き） ・上鳥羽南部地区，伏見西部第三，伏見西部第四地区（移転補償，道路工事等） ・伏見西部第五地区（事業計画見直し，水路改修工事等）	・洛北第二地区（平成26年8月に予定している換地処分に向けて，予定通り手続を実施した。） ・上鳥羽南部地区，伏見西部第三地区，伏見西部第四地区（移転補償や道路工事等を実施し，各地区の事業進捗を図った。） ・伏見西部第五地区（平成26年度の事業計画変更に向けて法定手続き等を実施するとともに，見直しに影響のない箇所について事業進捗を図った。）	市街地整備課，整備推進課，南部区画整理事務所
	オ 効率的な公共事業の推進	・公共事業評価 ・京都市公共事業コスト構造改善プログラム	・京都市行政評価条例	・公共事業評価（新規採択時評価1事業，再評価8事業，事後評価5事業） ・京都市公共事業コスト構造改善（H24年度実績：総合コスト改善率15.1%）	・公共事業評価のうち，新規採択時評価の1事業は「緊急かつ戦略的な整備が必要」，再評価の8事業は「事業継続」，事後評価の5事業は「今後の事後評価，改善措置とも不要」と評価した。 ・H24年度で京都市公共事業コスト構造改善プログラムによる取組は終了。	建設企画課，監理検査課